

# 競技集団におけるサブリーダーの役割に関する調査

野村 勇介 (競技スポーツ学科 コーチングコース)

指導教員 渋谷 俊浩

キーワード：サブリーダー 役割 メンバー (部員)

## 1. 緒言

スポーツチームや会社組織において、リーダー以外にリーダーシップを発揮する「サブリーダー」が存在している。しかし、サブリーダーに焦点をあてた研究は、リーダーに関する研究に比べると数は少ない。

一方で、高口 (2005) は「複雑性の高い状況化では、複数リーダーが状況に応じて相互補完的にリーダーシップを発揮する事が有効である」としていることから、サブリーダーは重要な存在であることが伺える。また、サブリーダーは集団の中でリーダーや他のメンバー (部員) とは異なるサブリーダー独自の役割があるのではないかと考えた。

そこで、本研究では競技集団におけるサブリーダー (副キャプテン) に着目し、その役割を明らかにすることで、競技集団の効果的な運営に関する知見を得、本学陸上競技部の発展に繋げることを目的とした。

## 2. 研究方法・研究対象

本研究では、本学陸上競技部の部員 125 名を対象に、アンケート調査を実施した。回収率は 72% (125 部配布中 90 部回収) であった。

## 3. 結果と考察

本学陸上競技部の考えるサブリーダーの活動として「リーダーへのフォロー」が求められていることが分かった。また、サブリーダーの人物像としてチームの状況を常に把握しており、学年やパート間を越えてコミュニケーションをとれる人物を求めていることが分かった。

鈴木 (2009) は「リーダーへのフォロー」以外にもサブリーダーの補佐行動として「雑用」「技術指導」「統率」「圧力」「人間関係調整」を挙げている。しかし、サブリーダーがすべての役割を果たすことは、集団の規模が大きくなるほど負担が増えてしまうと考えられることから、サブリーダーに対するメンバー (部員) のフォローが必要であると推察された。

また、サブリーダーは学生幹部としての役割を果たすだけでなく、競技能力を高めて、選手としても試合で結果を残していくことでチーム全体の士気を向上させることができると考えられた。

## 4. まとめ

今後、集団の発展や効率的な運営を行うにあたっては、サブリーダーがリーダーへのフォローを行うことでリーダーの抱える課題や不安を解消し、より良いリーダーシップ行動の発揮を促すことが必要である。また、リーダーやサブリーダーだけでなく、チーム全体の運営や目標を達成するためには、メンバー (部員) がそれぞれの役割を認識し、行動していくことが必要である。

## 5. 引用・参考文献

(1) 鈴木 繕将 「部活動集団におけるサブリーダーの補佐行動についての検討ー補佐行動尺度の作成およびリーダーシップ行動との関連ー」北星学園大学大学院社会福祉学研究科北星学園大学大学院論集 12, 141-156, 2009-03